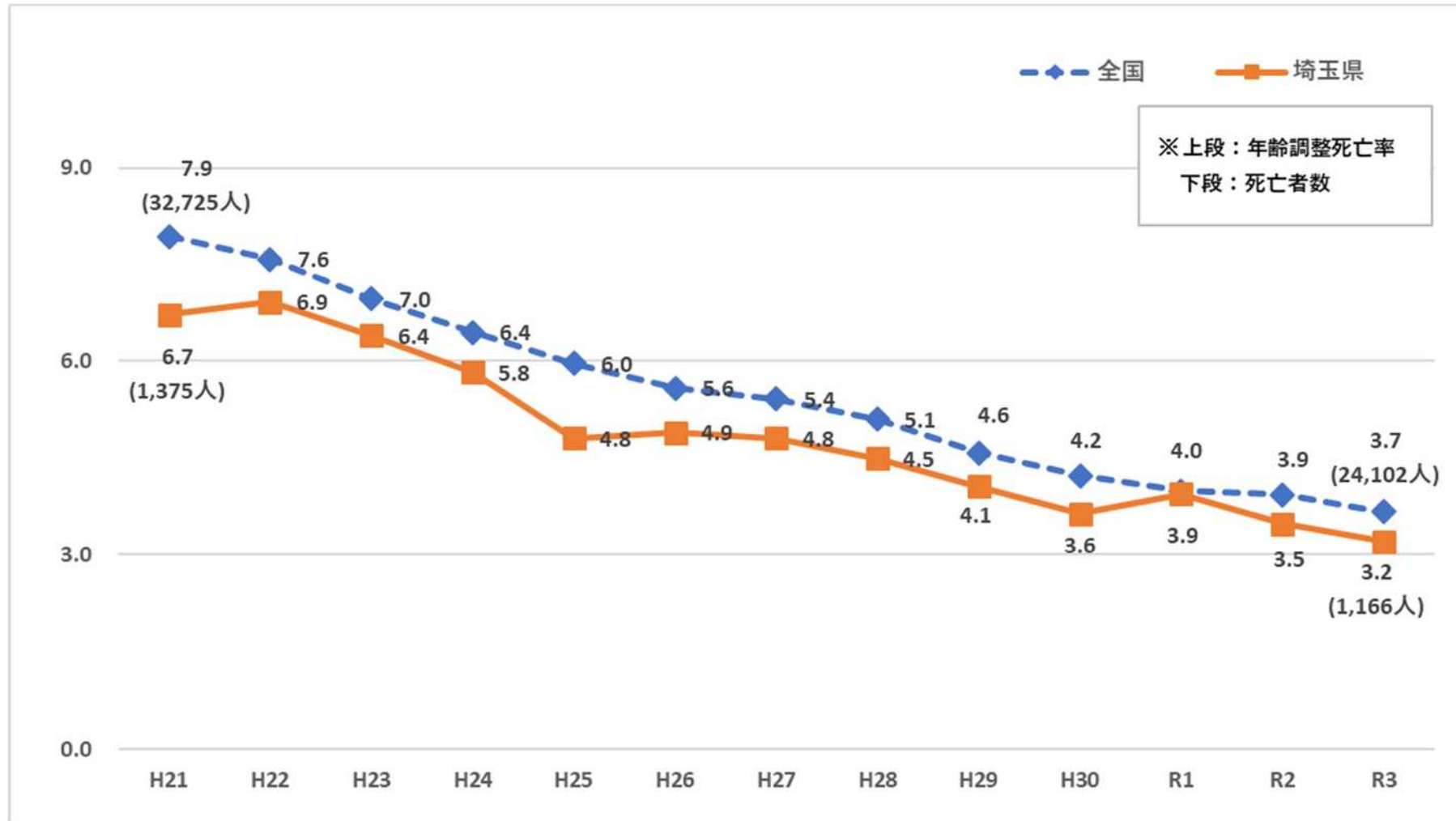


肝炎対策事業実施状況について

- 0 基礎データ（肝がん死亡率・罹患率）
- 1 肝炎ウイルス検査
- 2 職域との連携
- 3 重症化予防事業
- 4 肝炎治療特別促進事業
- 5 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業
- 6 肝炎医療研修会
- 7 普及啓発
- 8 肝臓病相談センターの運営状況

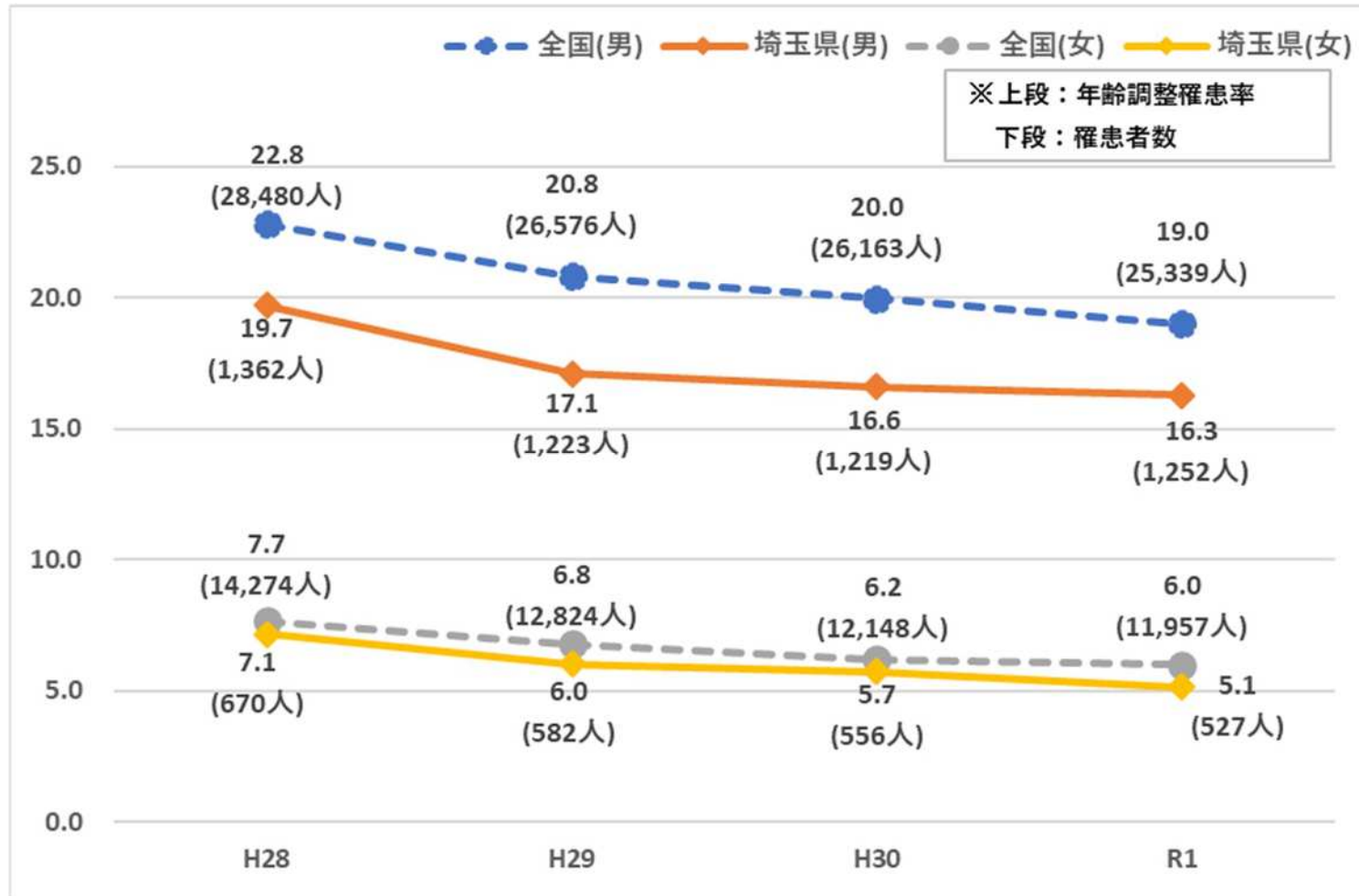
0 基礎データ（肝がん年齢調整死亡率・死亡者数）

国立がん研究センターがん情報サービス
「がん統計」（人口動態統計）



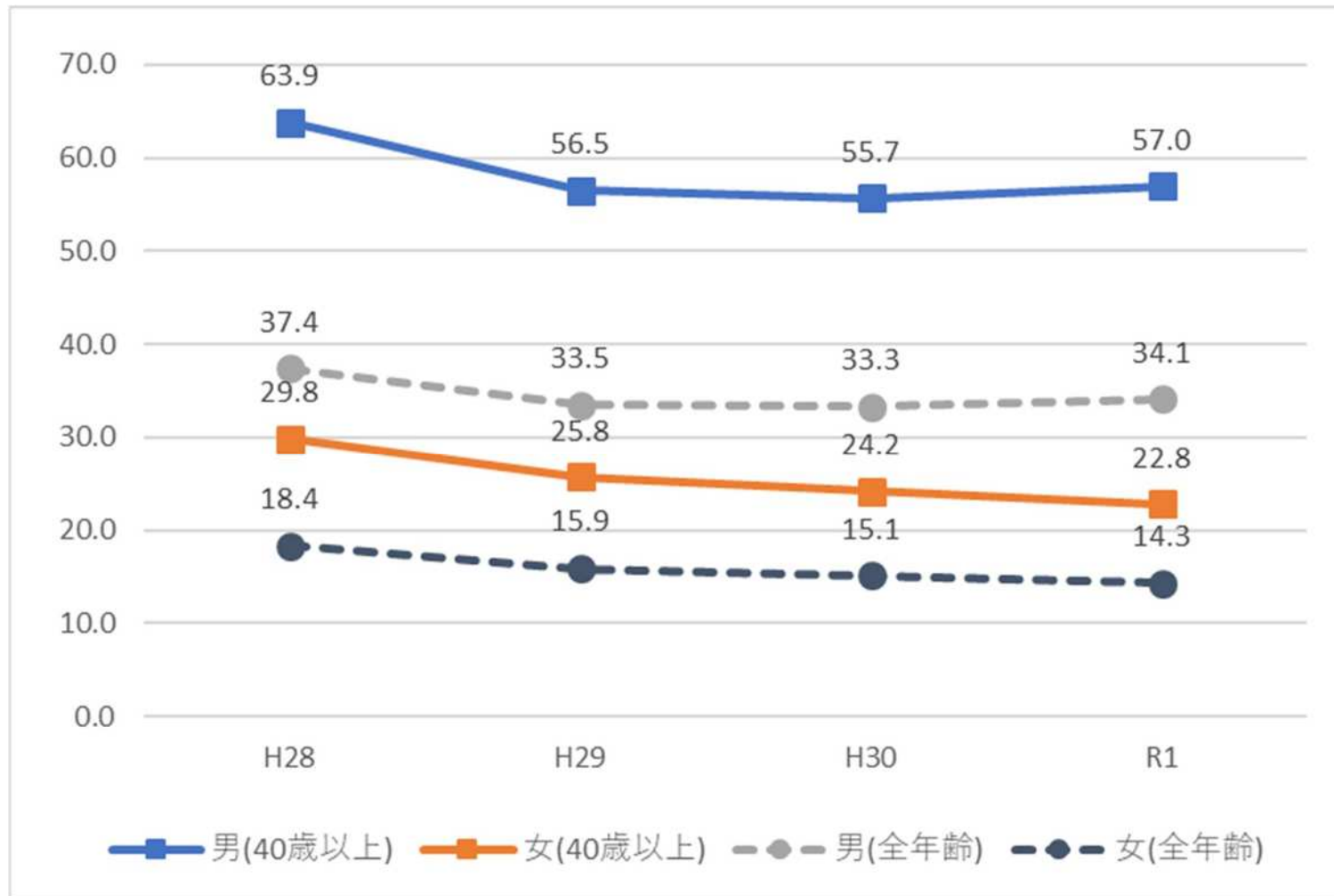
0 基礎データ（肝がん年齢調整罹患率・罹患者数）

国立がん研究センターがん情報サービス
「がん統計」（人口動態統計）



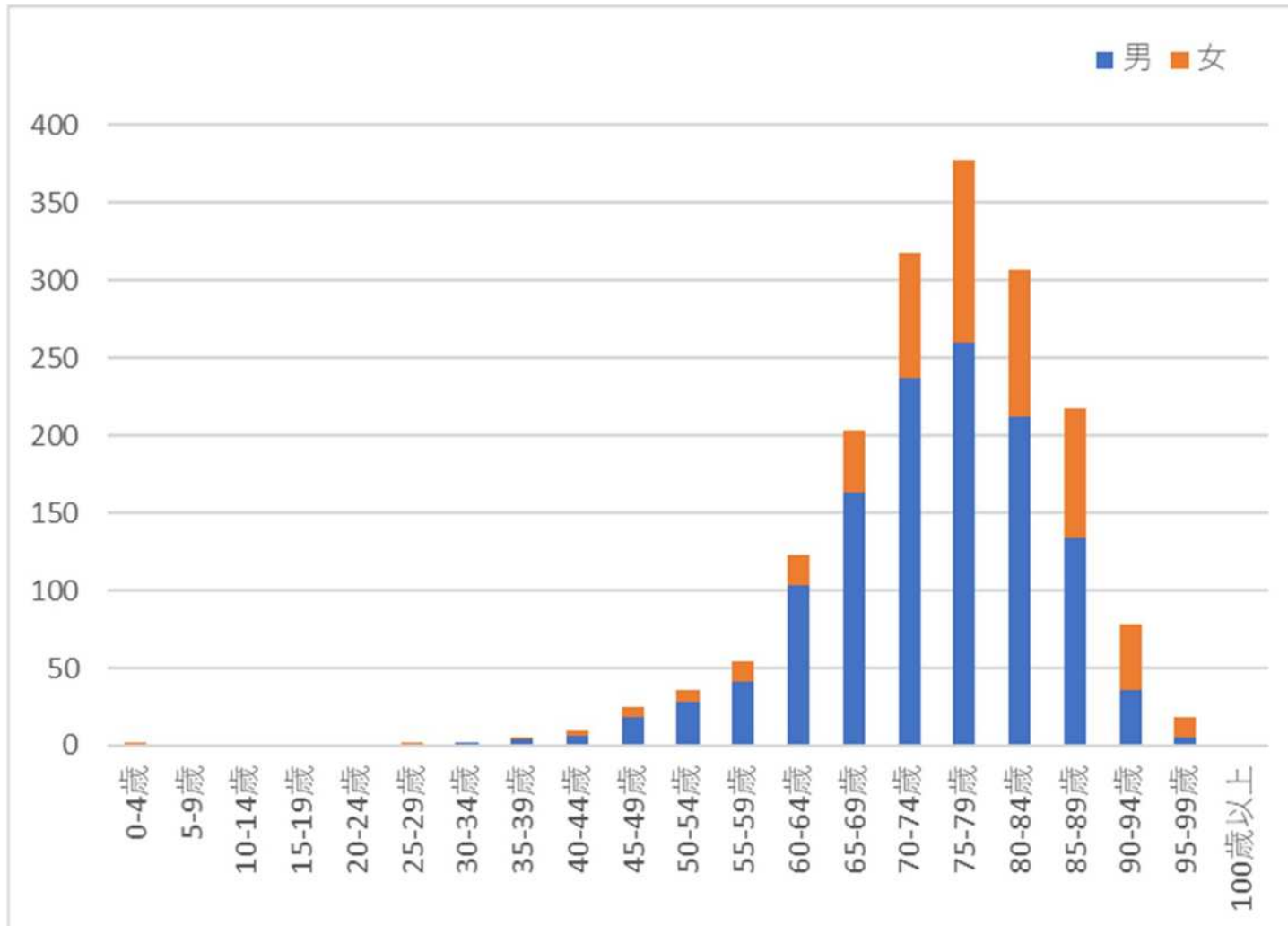
0 基礎データ（埼玉県肝がん罹患率（人口10万対））

国立がん研究センターがん情報サービス
「がん統計」（人口動態統計）



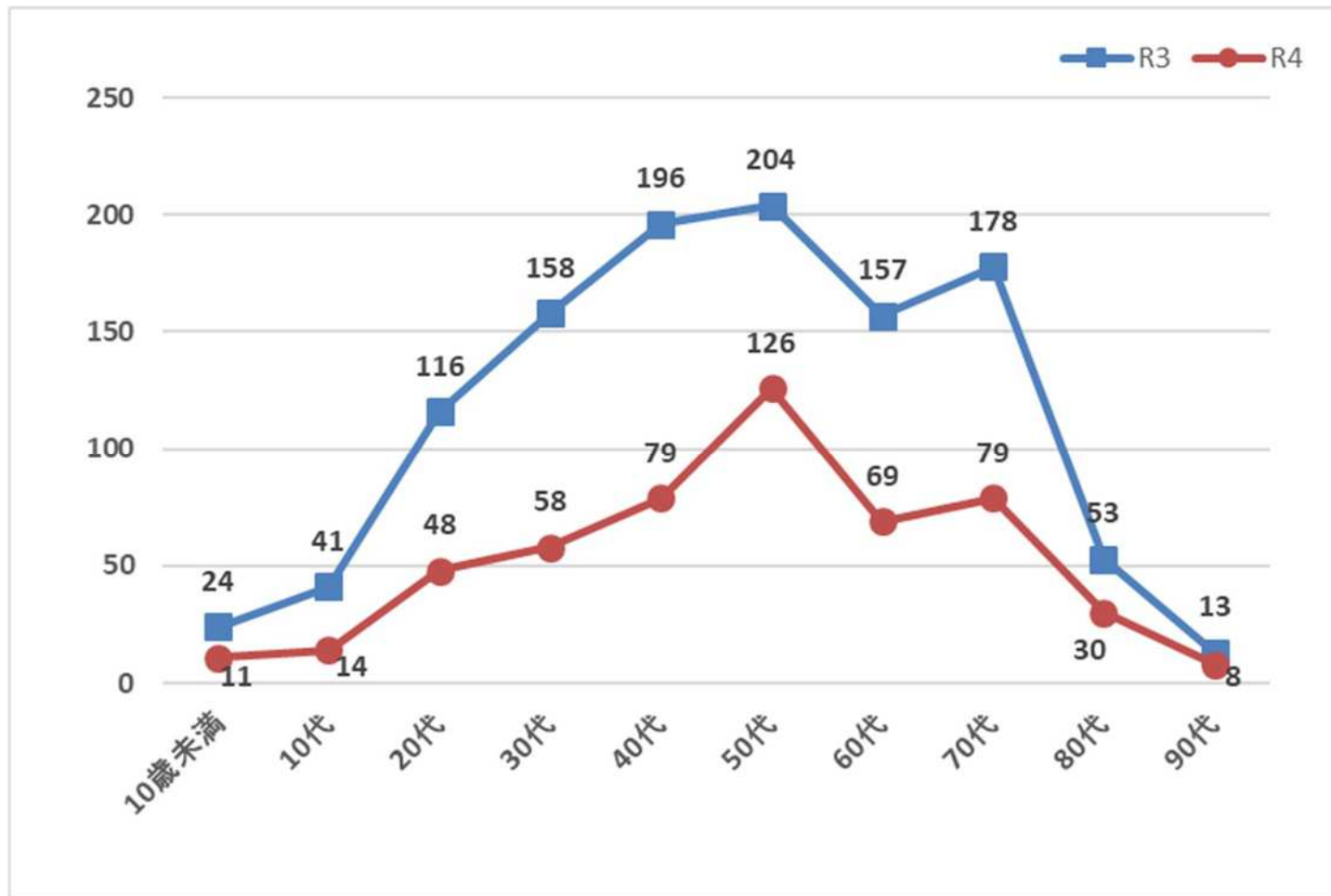
0 基礎データ（埼玉県肝がん罹患数・2019年）

国立がん研究センターがん情報サービス
「がん統計」（人口動態統計）



1 肝炎ウイルス検査 : 特定感染症検査等事業

県委託医療機関での検査実施数 年代別



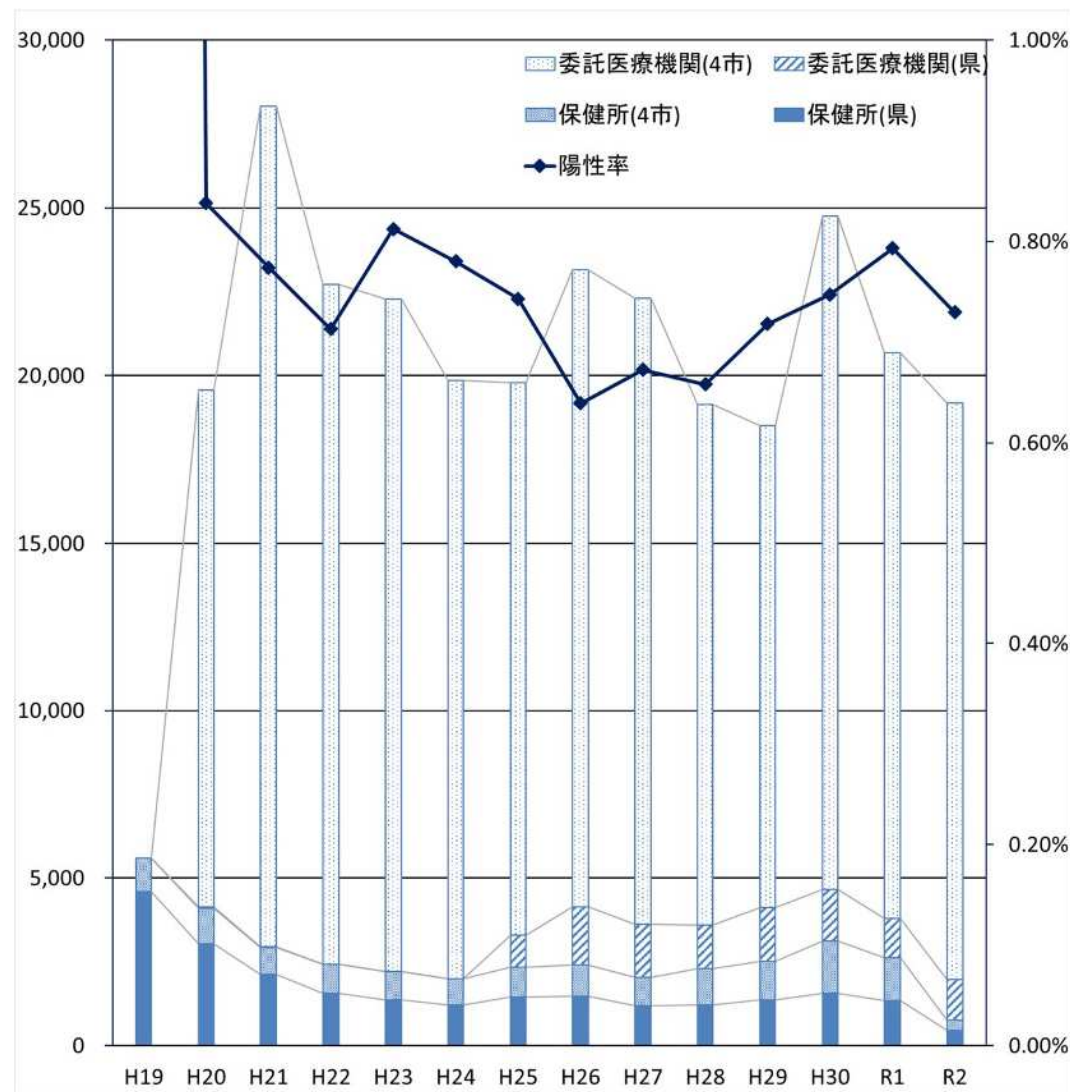
※R4は9月末時点の
暫定値

1 肝炎ウイルス検査 : 特定感染症検査等事業 (B型)

※越谷市は平成27年度、川口市は平成30年度から

単位：件

B型肝炎ウイルス	保健所検査		委託医療機関での検査		受検者合計 (B型)	陽性者合計 (B型)	感染者率 (B型)
	県	さいたま市 川越市 川口市 越谷市	県委託	さいたま市 川越市 川口市 越谷市			
H19	4,606	992	—	—	5,598	486	8.68%
H20	3,046	1,048	42	15,433	19,569	164	0.84%
H21	2,134	794	16	25,094	28,038	217	0.77%
H22	1,557	870	12	20,284	22,723	162	0.71%
H23	1,367	839	7	20,068	22,281	181	0.81%
H24	1,217	768	17	17,867	19,869	155	0.78%
H25	1,446	904	936	16,502	19,788	147	0.74%
H26	1,473	926	1,749	18,995	23,143	148	0.64%
H27	1,196	845	1,581	18,683	22,305	150	0.67%
H28	1,211	1,098	1,280	15,555	19,144	126	0.66%
H29	1,365	1,148	1,606	14,401	18,520	133	0.72%
H30	1,571	1,558	1,527	20,096	24,752	185	0.75%
R1	1,343	1,280	1,176	16,877	20,676	164	0.79%
R2	446	324	1,200	17,214	19,184	140	0.73%
合計	23,532	13,070	9,949	219,855	266,406	2,558	0.96%

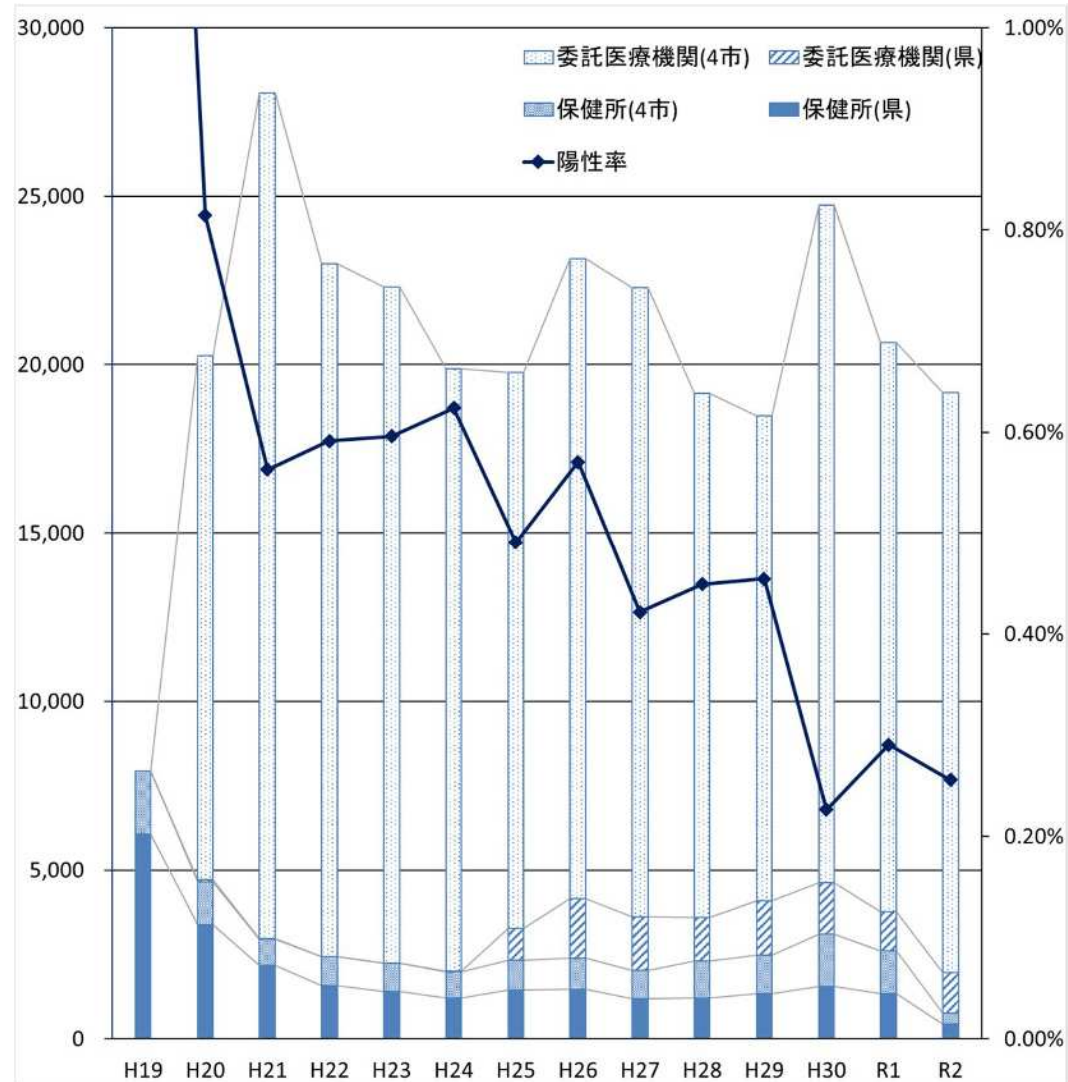


1 肝炎ウイルス検査 : 特定感染症検査等事業 (C型)

※越谷市は平成27年度、川口市は平成30年度から

単位：件

C型肝炎ウイルス	保健所検査		委託医療機関での検査		受検者合計 (C型)	陽性者合計 (C型)	感染者率 (C型)
	県	さいたま市 川越市 川口市 越谷市	県委託	さいたま市 川越市 川口市 越谷市			
H19	6,060	1,883	—	—	7,943	159	2.00%
H20	3,379	1,278	49	15,553	20,259	165	0.81%
H21	2,170	780	18	25,089	28,057	158	0.56%
H22	1,567	861	12	20,562	23,002	136	0.59%
H23	1,400	844	7	20,066	22,317	133	0.60%
H24	1,216	765	17	17,874	19,872	124	0.62%
H25	1,438	897	936	16,503	19,774	97	0.49%
H26	1,475	926	1,749	18,993	23,143	132	0.57%
H27	1,185	842	1,581	18,683	22,291	94	0.42%
H28	1,212	1,096	1,280	15,556	19,144	86	0.45%
H29	1,338	1,141	1,606	14,401	18,486	84	0.45%
H30	1,560	1,549	1,527	20,097	24,733	56	0.23%
R1	1,339	1,264	1,176	16,876	20,655	60	0.29%
R2	445	321	1,200	17,205	19,171	49	0.26%
合計	25,339	14,126	9,958	220,253	269,676	1,533	0.57%

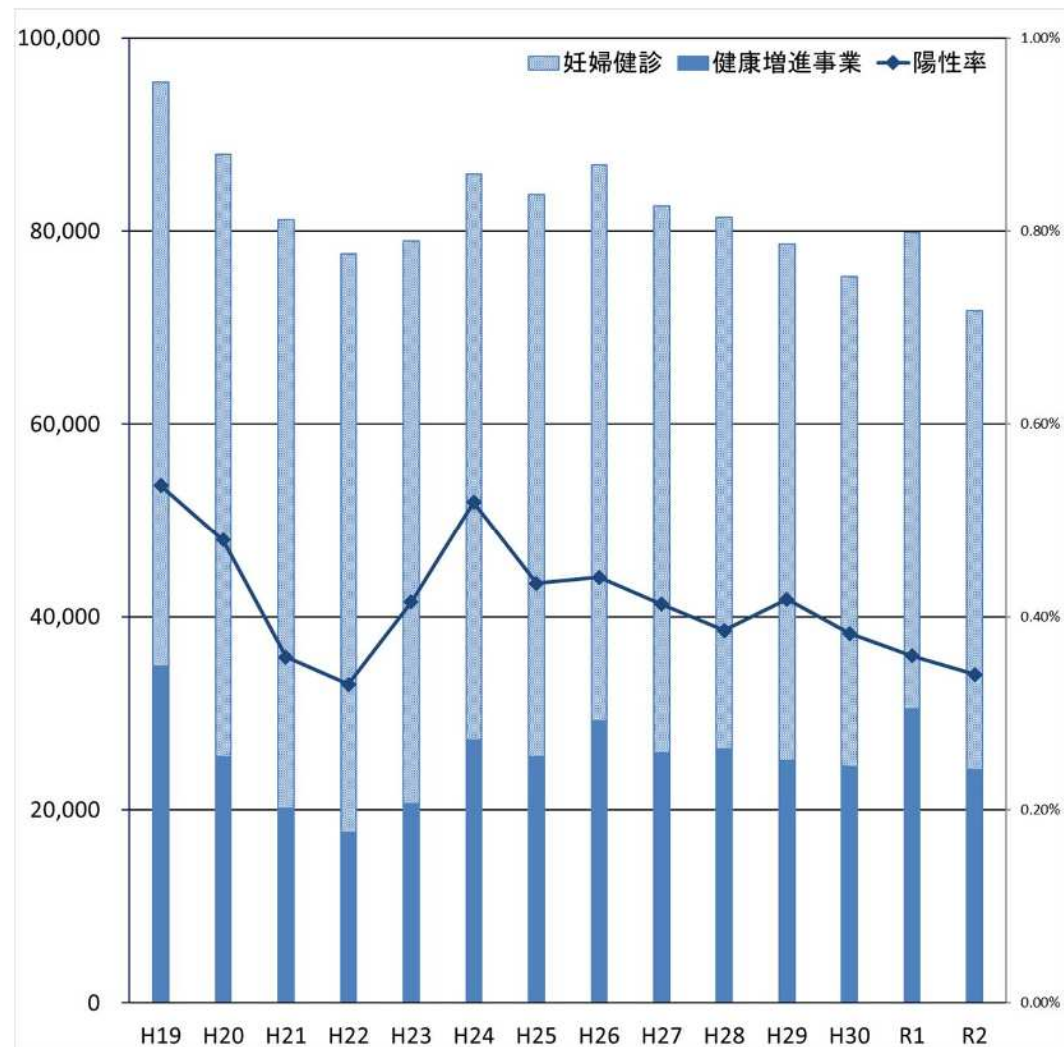


1 肝炎ウイルス検査 : 健康増進事業・妊婦健診 (B型)

※越谷市は平成27年度、
川口市は平成30年度から

単位：人

B型肝炎ウイルス	健康増進事業	妊婦健康診査	受検者合計	陽性者合計	感染者率 (B型)
H19	34,828	60,602	95,430	512	0.54%
H20	25,521	62,455	87,976	422	0.48%
H21	20,187	61,016	81,203	291	0.36%
H22	17,662	59,939	77,601	256	0.33%
H23	20,601	58,364	78,965	328	0.42%
H24	27,234	58,690	85,924	446	0.52%
H25	25,510	58,234	83,744	364	0.43%
H26	29,210	57,649	86,859	383	0.44%
H27	25,908	56,698	82,606	341	0.41%
H28	26,274	55,125	81,399	314	0.39%
H29	25,071	53,629	78,700	329	0.42%
H30	24,467	50,786	75,253	288	0.38%
R1	30,475	49,359	79,834	287	0.36%
R2	24,181	47,566	71,747	244	0.34%
合計	357,129	790,112	1,147,241	4,805	0.42%

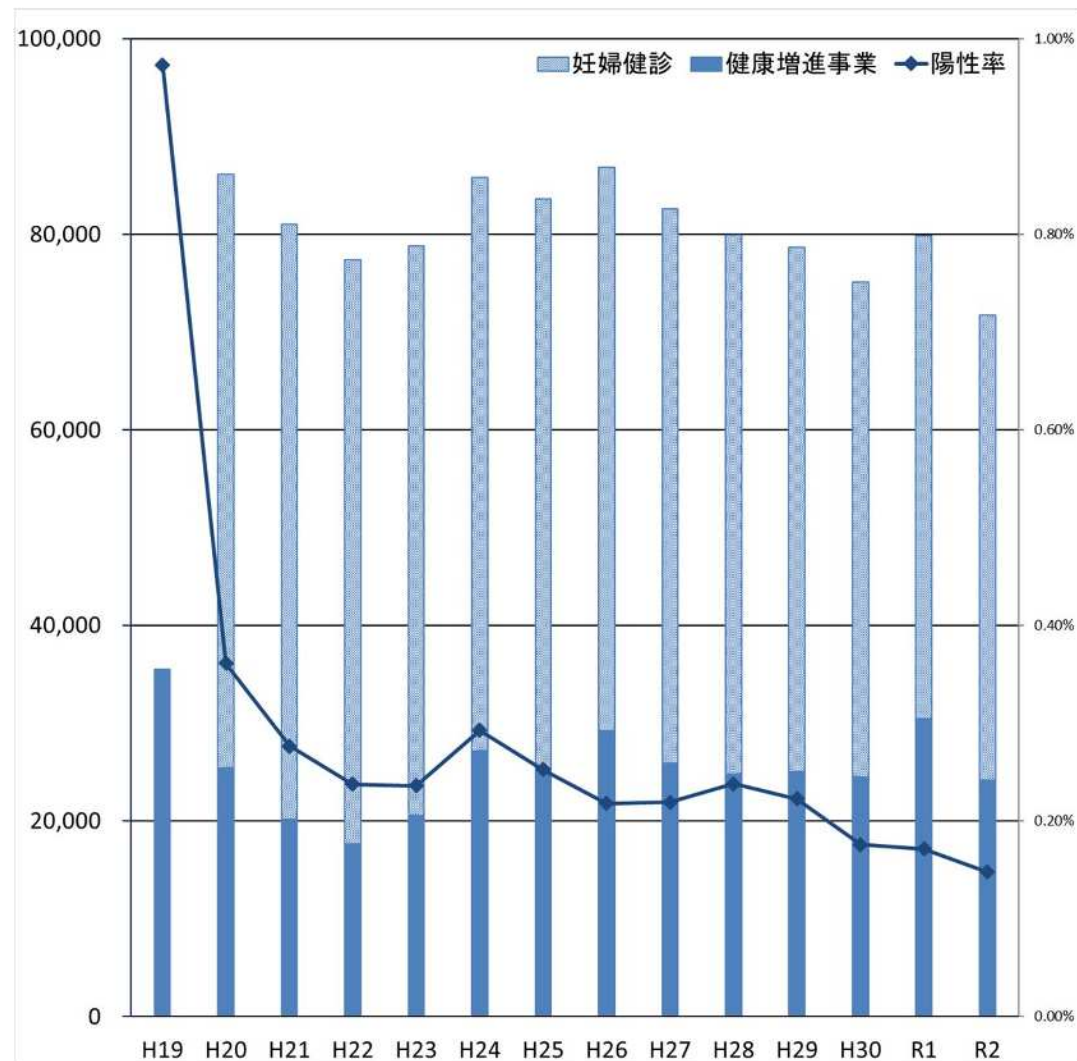


1 肝炎ウイルス検査 : 健康増進事業・妊婦健診 (C型)

※越谷市は平成27年度、
川口市は平成30年度から

単位：人

C型肝炎ウイルス	健康増進事業	妊婦健康診査	受検者合計	陽性者合計	感染者率 (C型)
H19	35,469	-	35,469	345	0.97%
H20	25,449	60,685	86,134	311	0.36%
H21	20,137	60,896	81,033	224	0.28%
H22	17,611	59,816	77,427	184	0.24%
H23	20,540	58,295	78,835	186	0.24%
H24	27,156	58,651	85,807	251	0.29%
H25	25,444	58,141	83,585	211	0.25%
H26	29,209	57,619	86,828	189	0.22%
H27	25,910	56,686	82,596	181	0.22%
H28	24,783	55,110	79,893	190	0.24%
H29	25,068	53,628	78,696	175	0.22%
H30	24,468	50,680	75,148	132	0.18%
R1	30,475	49,372	79,847	137	0.17%
R2	24,202	47,571	71,773	106	0.15%
合計	355,921	727,150	1,083,071	2,822	0.26%



2 職域との連携

1 目的

保険者の協力を得て、事業所とその従業員に対し、肝炎に係る正しい知識を普及啓発し、職場健診における肝炎ウイルス検査の受検を促すことで、県民の肝炎ウイルス検査の受検率を高める。

2 連携内容

(1) 肝炎ウイルス検査陽性者に対する受診勧奨【通年】

- ・ 3か月に1度程度、肝炎ウイルス検査陽性者のレセプトを確認し、検査後に受診をしていない者に受診勧奨を実施。

※送付物

受診勧奨文書、受診勧奨チラシ、埼玉県の治療費助成制度の案内チラシ、各地区拠点病院の案内チラシ

(2) 肝炎地域コーディネーター養成の促進

- ・ メールマガジンで養成講座案内を掲載

(3) 受検勧奨啓発資材の作成・送付【3月予定】

- ・ 健診委託医療機関（約130か所）にチラシ配布予定。

拠点病院 持田先生と支部長との面会で決定。

- ・ 加入事業所（約93,000か所）向け案内リーフレットに肝炎ウイルス検査に関する内容を掲載予定。

3 重症化予防事業

1 事業概要（平成27年度～）

(1) 陽性者フォローアップ事業 本人の同意を得て、専門医療機関への受診勧奨を行うもの

(2) 検査費用助成事業

- ・ 初回精密検査費用助成：検査で陽性となった方が最初に受診する精密検査の費用助成
- ・ 定期検査費用助成：肝炎ウイルスへの感染による慢性肝炎、肝硬変及び肝がん患者への定期検査費用の助成

2 事業実績

(1) 陽性者フォローアップ事業

年度	実施人数
～H29	134人
H30	175人
R1	186人
R2	156人
R3	269人

※埼玉医大委託分

(2) 検査費用助成事業

年度	初回精密検査		定期検査	
	件数 (件)	実績額 (円)	件数 (件)	実績額 (円)
H27	47	312,687	95	422,970
H28	57	476,300	290	1,162,030
H29	67	422,350	349	1,546,500
H30	59	402,760	493	2,129,650
R1	57	374,200	499	2,281,800
R2	51	350,450	494	2,296,743
R3	63	448,190	470	2,167,441

4 肝炎治療特別促進事業

1 事業概要

C型ウィルス性肝炎の根治を目的として行うインターフェロン治療とインターフェロンフリー治療及びB型ウィルス性肝炎に対して行われるインターフェロン治療と核酸アナログ製剤治療について助成する制度

2 事業実績

肝炎治療受給者証交付状況
(令和3年度)

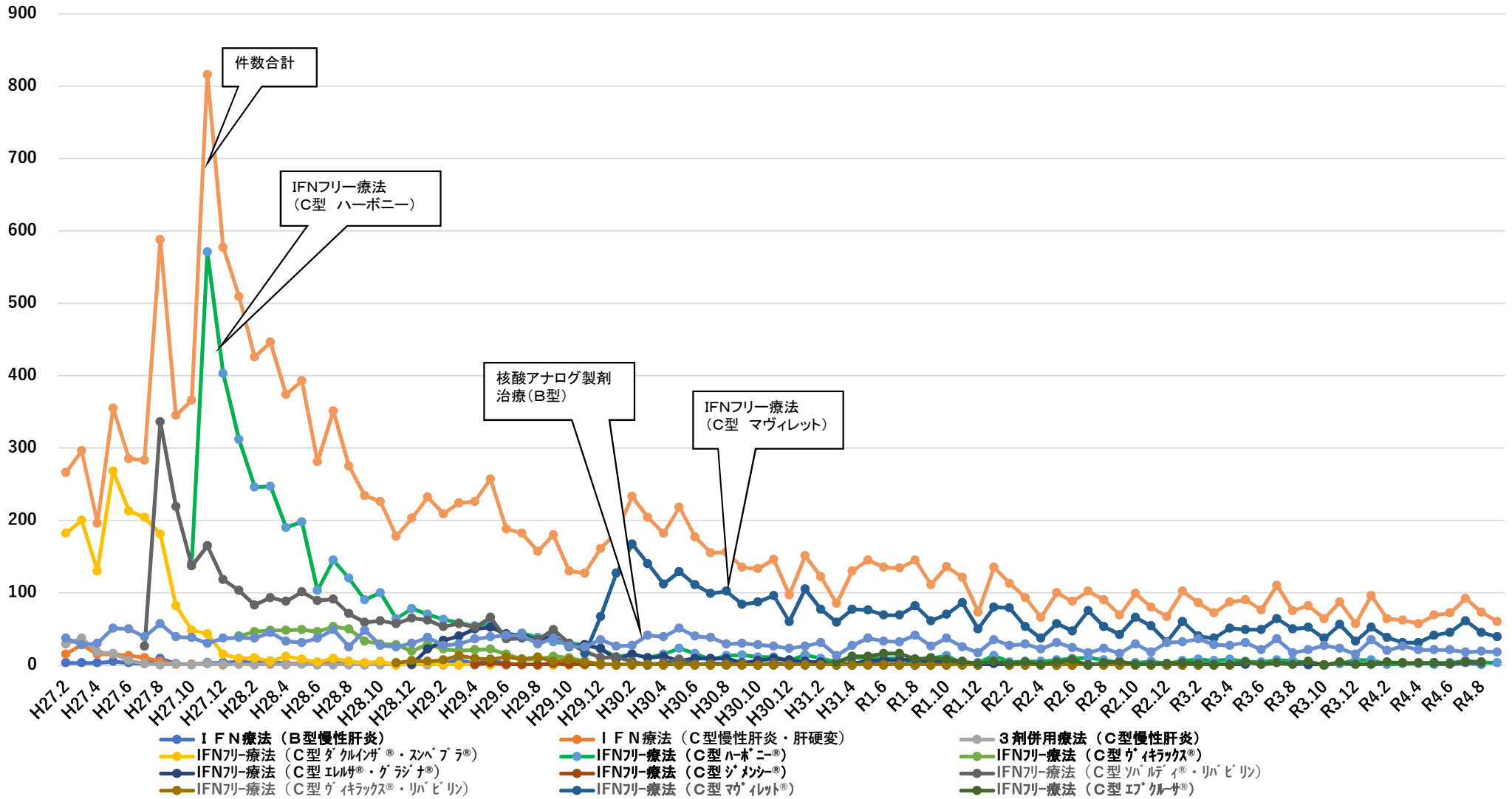
診断名	受給者数 (人)	受給者 割合
IFN療法(B型慢性肝炎)	7	0.7%
IFN療法(C型慢性肝炎)	0	0.0%
IFNフリー療法(C型慢性肝炎 セロ1 ハーボニー®)	25	2.6%
IFNフリー療法(C型慢性肝炎 セロ1 エレルサ®・グラジナ®)	2	0.2%
IFNフリー療法(C型慢性肝炎 セロ1 マウイレット®)	245	25.8%
IFNフリー療法(C型慢性肝炎 セロ1 エフクルーサ®)	0	0.0%
IFNフリー療法(C型慢性肝炎 セロ2 ソハルディ®・リハビリン)	0	0.0%
IFNフリー療法(C型慢性肝炎 セロ2 ハーボニー®)	23	2.4%
IFNフリー療法(C型慢性肝炎 セロ2 マウイレット®)	235	24.7%
IFNフリー療法(C型慢性肝炎 セロ2 エフクルーサ®)	3	0.3%
IFN療法(C型代償性肝硬変)	0	0.0%
IFNフリー療法(C型代償性肝硬変 セロ1 ハーボニー®)	1	0.1%
IFNフリー療法(C型代償性肝硬変 セロ1 マウイレット®)	50	5.3%
IFNフリー療法(C型代償性肝硬変 セロ1 エフクルーサ®)	0	0.0%
IFNフリー療法(C型代償性肝硬変 セロ2 ハーボニー®)	3	0.3%
IFNフリー療法(C型代償性肝硬変 セロ2 マウイレット®)	29	3.1%
IFNフリー療法(C型代償性肝硬変 セロ2 エフクルーサ®)	0	0.0%
IFNフリー療法(C型慢性肝炎 セロ1,セロ2以外 マウイレット®)	3	0.3%
IFNフリー療法(C型慢性肝炎 セロ1,セロ2以外 エフクルーサ®)	0	0.0%
IFNフリー療法(C型代償性肝硬変 セロ1,セロ2以外 マウイレット®)	0	0.0%
IFNフリー療法(C型代償性肝硬変 セロ1,セロ2以外 エフクルーサ®)	0	0.0%
IFNフリー療法(C型非代償性肝硬変 セロ1 エフクルーサ®)	15	1.6%
IFNフリー療法(C型非代償性肝硬変 セロ2 エフクルーサ®)	10	1.1%
IFNフリー療法(C型非代償性肝硬変 セロ1,2以外 エフクルーサ®)	0	0.0%
核酸アナログ製剤治療(B型肝炎)	299	31.5%
合計	950	100%

肝炎治療受給者証交付状況
(令和4年度)

診断名	受給者数 (人)	受給者 割合
IFN療法(B型慢性肝炎)	6	1.6%
IFN療法(C型慢性肝炎)	0	0.0%
IFNフリー療法(C型慢性肝炎 セロ1 ハーボニー®)	5	1.4%
IFNフリー療法(C型慢性肝炎 セロ1 マウイレット®)	86	23.4%
IFNフリー療法(C型慢性肝炎 セロ1 エフクルーサ®)	0	0.0%
IFNフリー療法(C型慢性肝炎 セロ2 ハーボニー®)	9	0.9%
IFNフリー療法(C型慢性肝炎 セロ2 マウイレット®)	96	10.1%
IFNフリー療法(C型慢性肝炎 セロ2 エフクルーサ®)	1	0.1%
IFN療法(C型代償性肝硬変)	0	0.0%
IFNフリー療法(C型代償性肝硬変 セロ1 ハーボニー®)	4	1.1%
IFNフリー療法(C型代償性肝硬変 セロ1 マウイレット®)	19	5.2%
IFNフリー療法(C型代償性肝硬変 セロ1 エフクルーサ®)	0	0.0%
IFNフリー療法(C型代償性肝硬変 セロ2 ハーボニー®)	1	0.1%
IFNフリー療法(C型代償性肝硬変 セロ2 マウイレット®)	23	2.4%
IFNフリー療法(C型代償性肝硬変 セロ2 エフクルーサ®)	0	0.0%
IFNフリー療法(C型慢性肝炎 セロ1,セロ2以外 マウイレット®)	6	1.6%
IFNフリー療法(C型慢性肝炎 セロ1,セロ2以外 エフクルーサ®)	1	0.3%
IFNフリー療法(C型代償性肝硬変 セロ1,セロ2以外 マウイレット®)	1	0.3%
IFNフリー療法(C型代償性肝硬変 セロ1,セロ2以外 エフクルーサ®)	0	0.0%
IFNフリー療法(C型非代償性肝硬変 セロ1 エフクルーサ®)	8	0.8%
IFNフリー療法(C型非代償性肝硬変 セロ2 エフクルーサ®)	3	0.3%
IFNフリー療法(C型非代償性肝硬変 セロ1.2以外 エフクルーサ®)	1	0.1%
核酸アナログ製剤治療(B型肝炎)	98	26.6%
合計	368	100%

(R4.9.30現在)

平成26年11月～令和4年9月 肝炎治療受給者証交付状況（月別）



4 肝炎治療特別促進事業

3 埼玉県肝炎治療特別促進事業実施要綱の一部改正

(1) 令和4年10月1日改正

(2) 改正内容

○ エプクルーサ配合錠の適用範囲の拡大に伴う診断書様式の変更

<改正前>

埼玉県 様式2号の4(非代償性肝硬変を除くインターフェロンフリー初回治療申請用)

肝炎治療受給者証(非代償性肝硬変を除くインターフェロンフリー治療)の交付申請に係る診断書(初回)

フリガナ 患者氏名	性別 男・女	生年月日(年齢) 年 月 日生 (満 歳)	
〒 患者住所 電話番号 ()	前医 (あれば記載 すること)	医療機関名 医師名	
(中略)			
診断	<input checked="" type="checkbox"/> 診断(該当する項目にチェックしてください。) <input type="checkbox"/> C型慢性肝炎 <input type="checkbox"/> C型代償性肝硬変 ※Child-Pugh分類Aに限る。		
肝がんの 合併	<input checked="" type="checkbox"/> 肝がんの合併 (該当番号等を○で囲んでください。) 1. あり (治療中 ・ 治癒後) 2. なし		
治療内容	<input checked="" type="checkbox"/> 治療内容(該当する項目にチェックしてください。) <input type="checkbox"/> レジバスピル/ソホスビル配合錠 <input type="checkbox"/> グレカプレビル水和物/ビブレンタスピル配合剤 <input checked="" type="checkbox"/> 治療予定期間 週 (年 月 ~ 年 月)		
治療上の 問題点			



<改正後>

埼玉県 様式2号の4(非代償性肝硬変を除くインターフェロンフリー初回治療申請用)

肝炎治療受給者証(非代償性肝硬変を除くインターフェロンフリー治療)の交付申請に係る診断書(初回)

フリガナ 患者氏名	性別 男・女	生年月日(年齢) 年 月 日生 (満 歳)	
〒 患者住所 電話番号 ()	前医 (あれば記載 すること)	医療機関名 医師名	
(中略)			
診断	<input checked="" type="checkbox"/> 診断(該当する項目にチェックしてください。) <input type="checkbox"/> C型慢性肝炎 <input type="checkbox"/> C型代償性肝硬変 ※Child-Pugh分類Aに限る。		
肝がんの 合併	<input checked="" type="checkbox"/> 肝がんの合併 (該当番号等を○で囲んでください。) 1. あり (治療中 ・ 治癒後) 2. なし		
治療内容	<input checked="" type="checkbox"/> 治療内容(該当する項目にチェックしてください。) <input type="checkbox"/> レジバスピル/ソホスビル配合錠 <input type="checkbox"/> グレカプレビル水和物/ビブレンタスピル配合剤 <input checked="" type="checkbox"/> ソホスビル/ベルパタスピル配合剤 <input checked="" type="checkbox"/> 治療予定期間 週 (年 月 ~ 年 月)		
治療上の 問題点			

5 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

1 趣 旨

(1) 医療費助成

B型・C型肝炎ウイルスによる肝がん・重度肝硬変（非代償性肝硬変）の患者の医療費の負担の軽減

(2) 研究事業

肝がん・肝硬変治療にかかるガイドラインの作成など、肝がん・重度肝硬変の治療研究の促進

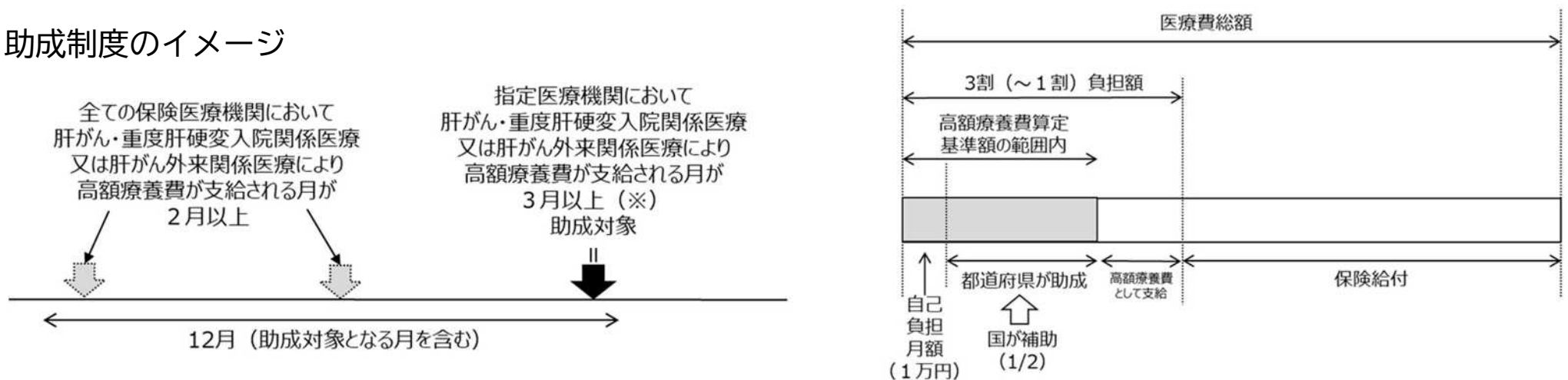
2 対象者の要件

(1) B型・C型肝炎ウイルスによる肝がん・重度肝硬変の患者（保険診療）

(2) 世帯年収約370万円未満

(3) 厚生労働省肝炎等克服政策研究事業の研究班への臨床情報の提供に同意

助成制度のイメージ



5 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

3 利用状況

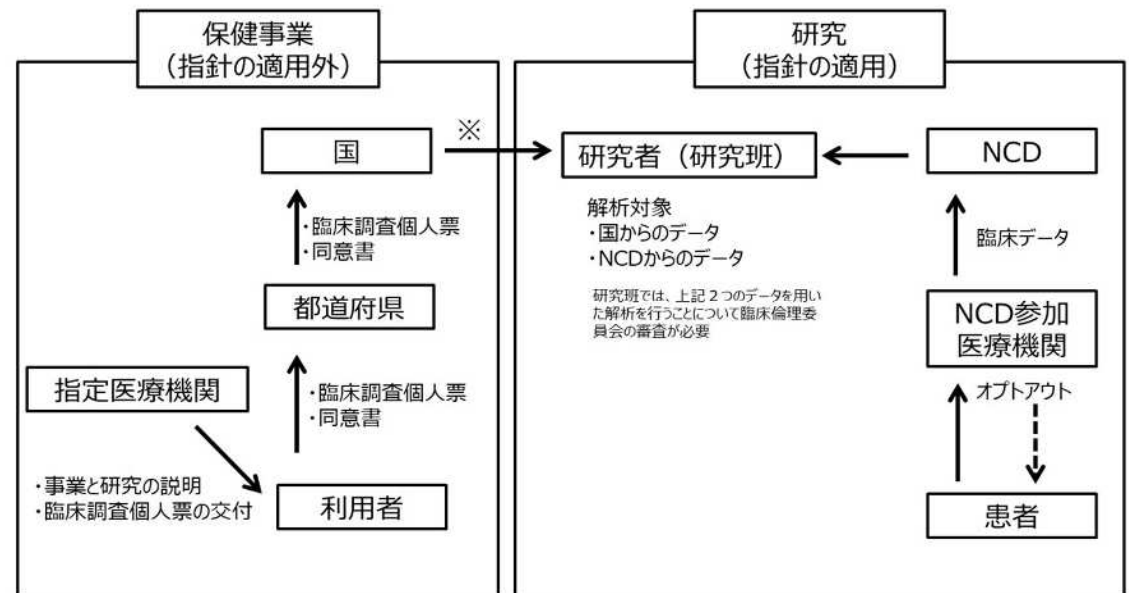
- (1) 参加者証新規交付件数
- | | | |
|--------|-----|-----------|
| 平成30年度 | 1件 | |
| 令和元年度 | 9件 | |
| 令和2年度 | 2件 | |
| 令和3年度 | 33件 | ※条件緩和 |
| 令和4年度 | 9件 | ※10月31日まで |

- (2) 指定医療機関
56件

4 研究事業の概要

- (1) 厚生労働省肝炎等克服政策研究事業における研究班において実施
- (2) 県が厚労省に臨床調査個人票等の写しを提出し、厚労省が研究班に提供
- (3) 主な研究内容
 - ・肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の利用促進
 - ・臨床データの収集促進
 - ・肝がん治療ガイドラインの改良に資するエビデンスの構築

肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業における事業と研究の関係



※国が事業として臨床調査個人票等を研究班に提供（利用者の同意取得が望ましい）

指針：人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（平成29年2月28日一部改正）

5 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

5 埼玉県肝がん・重度肝硬変治療促進事業実施要綱の一部改正

(1) 令和4年10月1日改正

(2) 改正内容

- ① 令和4年10月1日から後期高齢者医療制度の負担割合が見直され、「現役並み所得者以外の被保険者であって、一定所得以上であるもの」について、窓口負担割合が変更。
これに伴い、肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業実施要綱についても対象患者の項目を改正。

4 対象患者

(2) 下表の年齢区分に応じて、それぞれ同表の階層区分に該当する者

<改正前>

年齢区分	階層区分
70歳未満	(略)
70歳以上 75歳未満	(略)
75歳以上	後期高齢者医療被保険者証の一部負担金の割合が1割とされている者



<改正後>

年齢区分	階層区分
70歳未満	(略)
70歳以上 75歳未満	(略)
75歳以上	後期高齢者医療被保険者証の一部負担金の割合が1割又は2割とされている者

5 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

5 埼玉県肝がん・重度肝硬変治療促進事業実施要綱の一部改正

(2) 改正内容

- ② 「別添3 治療目的の入院と判断するための医療行為」について、「一覧による列挙」から「対象医療の治療目的であれば広く適用」に改正

<改正前>

(別添3)
肝がん・重度肝硬変（非代償性肝硬変）の治療目的の入院と判断するための医療行為**一覧**

1. 肝がんの医療行為

手術

区分番号	診療行為名称	請求コード
K695-00	肝切除術（部分切除）	150362610
K695-00	肝切除術（亜区域切除）	150362710

（以下略）

<改正後>

(別添3)
肝がん・重度肝硬変（非代償性肝硬変）の治療目的の入院と判断するための医療行為の**例示**

以下の1～5は、肝がん・重度肝硬変（非代償性肝硬変）の治療目的の入院と判断するための医療行為の一例を示したものであり、例示されていない医療行為又は今後新たに医療保険の適用となる医療行為であっても、肝がん・重度肝硬変（非代償性肝硬変）の治療目的であると判断される医療行為については、実施要項3（1）で定める肝がん・重度肝硬変入院医療に該当するものとする。
（以下略）



6 肝炎医療研修会

1 実施日

令和4年11月3日(木)

2 申込者数

新規 35人、更新 96人 (計131人)

※コーディネーター研修会も同日開催

申込者数

- ・医療コーディネーター養成研修会 79人
- ・フォローアップ研修会 143人

※肝炎地域コーディネーター養成研修会は

令和4年12月1日(木)開催予定

埼玉県肝炎医療研修会「肝疾患の病態と治療」

共催：埼玉県肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会・埼玉県医師会

日時：令和4年11月3日(木・祝)10:00~17:00

【更新】研修5~参加の方は11:25までに会場受付、またはZoomにお入りください。

会場：埼玉会館3C会議室 または Zoomでのオンライン配信

※途中退出された場合は受講証明書は発行できません。

※オンライン配信の通信料は受講者負担になります。wifi環境下での受講をお奨めします。

※オンライン配信で受講の方は出席確認後、後日受講証明書を郵送いたします。

プログラム		新規受講医師	更新医師
10:00	開会のあいさつ	持田 智	
10:05	研修1: 「肝炎ウイルスと肝疾患の病態」	菅原 通子	
10:25	研修2: 「肝炎ウイルスマーカーの読み方」	中山 伸朗	
10:45	研修3: 「肝機能検査値の読み方」	菅原 通子	
11:05	研修4: 「肝臓の画像診断」	菅原 通子	
<休憩 10分>			
11:35	研修5: 「B型肝炎の抗ウイルス療法」	内田 義人	
11:55	研修6: 「B型肝炎の再活性化とその対策」	中尾 将光	
12:15	研修7: 「C型肝炎の抗ウイルス療法」	内田 義人	
12:35	研修8: 「NAFLD、NASH」	富谷 智明	
<昼食休憩・情報提供>			
13:30	研修9: 「急性肝炎、急性肝不全」	中山 伸朗	
13:50	研修10: 「自己免疫性肝疾患」	富谷 智明	
14:10	研修11: 「門脈圧亢進症」	今井 幸紀	
14:30	研修12: 「慢性肝不全の治療: 腹水、肝性脳症、栄養療法」	富谷 智明	
<休憩 10分>			
15:00	研修13: 「肝癌の診断と治療ガイドライン」	今井 幸紀	
15:25	研修14: 「肝癌のIVR治療と分子標的薬」	今井 幸紀	
<休憩 10分>			
16:00	特別講演: 「B型・C型肝炎の最新の話題、医療制度について」	埼玉医科大学 肝臓・消化器内科 教授 持田 智先生	
17:00	閉会のあいさつ	持田 智	

【問い合わせ先】

埼玉県肝臓病相談センター(埼玉医科大学病院内)

E-mail: kanzo@1972.saitama-med.ac.jp

7 普及啓発

○7月28日世界（日本）肝炎デーに合わせて実施

- ・パルシステム「月刊誌あすーる」7月号 記事掲載
- ・ポスター、チラシ配布（日本生命県内4支社、各市町村、各医療機関）
- ・ラジオ「朝情報★埼玉」

○イベントでの資料配布

- ・11月 4日 日本スリーデーマーチ
- ・11月14日 県庁オープンデー（予定）

*その他、制度案内は例年通り作成



肝がんの原因の約6割はB型肝炎・C型の肝炎ウイルスによるものです

肝炎ウイルス検査を受けましょう

検査は採血のみ

自覚症状がないため、気付いた時には病状が進行していることになりかねません

ウイルス性肝炎は治療ができます
肝がん予防のためにも**早期発見・早期治療**が大切です

肝炎とは

- 肝臓の細胞が長い期間こわたつて壊れた状態になる病気です。
- 肝炎の主な原因は肝炎ウイルスです。
- 肝炎ウイルスの感染によりウイルス性肝炎 → 肝硬変 → **肝がん**に病態が進行するおそれがあります。

検査について

- 検査は保健所・県委託医療機関・市町村の検診・職場の検診などでさまざまな場所で受けられます。
- 献血・献血・手術の経験がある方は既に検査をしている可能性があります。当時の記録をご確認ください。



埼玉県 保健医療部 疾病対策課 総務・疾病対策担当
TEL 048-830-3598 / FAX 048-830-4809

8 肝臓病相談センター運営状況（令和3年度）

1 相談件数
144件

2 相談対象別の相談件数（件）

本人	家族	医療機関	その他
102	29	9	6

※重複あり

3 相談内容（件）

肝疾患の 各種症状	診断・治療 内容	医療費	医療費助成	専門医の 紹介	その他
40	15	2	16	32	93

※重複あり